

<宮前区役所 つながる美術館>

宮前区役所庁舎全体を美術館に見立てた試みが8月1日から10月31日の3か月間行われています。“宮前区役所つながる美術館”のロゴイラストコンテストも行われました。



<アトリエひらま>

9月の絵画教室では、感覚的な表現を楽しむアート活動を行いました。

今回は、キャンバスにさまざまな色の絵の具を自由に落とし、それをジップロックの袋に入れて、袋の上から手でこねるように混ぜるというユニークな手法に挑戦しました。

どんな作品ができるかは、袋を開けてからのお楽しみ。偶然が生み出す色の重なりや模様が、それぞれの個性を映し出す、世界にひとつだけのアート作品となりました。

参加された皆さんは、絵の具の感触や色の変化を楽しみながら、笑顔で取り組まれていました。

今後も、創造力を育みながら、楽しめる活動を継続していきたいと思います。



<まちかどパラアート展開催予定>

10月25日（土）に宮前区宮前平の宮前市民館ギャラリーでみのり会と育桜福祉会いぬくらの皆さんと作品を展示します。今年も「みやまえ子育てフェスタ」に参加します。

11月9日（日）は中原区向河原駅前のNEC玉川ルネッサンスシティで長尾福祉会セルフきたかせの皆さんと作品を展示します。今年も「かわさきSDGsパートナーまつり」に参加します。

<ダンス教室>

今月のダンス教室も多くの方にご参加いただきました。

イベントに向けた振り付けの確認や、動きのタイミングを合わせる練習を中心に行い、終始にぎやかな雰囲気の中で行われました。笑顔と笑い声が絶えず、参加者同士の交流も深まるひとときとなっております。

引き続き、温かいご支援をよろしくお願いいたします。



<人形劇 in かせやま>

9月も2回、かせやまにて人形劇を開催しました。

参加者の皆さんは、創作活動に意欲的に取り組み、黒い画用紙に折り紙を貼り付けるなど、楽しそうに道具づくりを行っていました。何を作っているのかと思いきや、発表で使用する“ねこ”の人形を制作していたことが判明し、創造力の豊かさに驚かされました。

今後も、創作を通じて表現力や協働の楽しさを育む活動を継続してまいります。



<菜園事業>

今年のひらま菜園では、初めてヘチマの栽培に取り組んでいます。8月の猛暑の中、つるはぐんぐんと伸び、元気いっぱいたくさんの花を咲かせてくれました。しかし、咲いた花はほとんどが雄花で、「このままでは実がならないかも…」と少し心配していました。そんな中、9月に入り気温が落ち着いてくると、少しずつですが実をつけ始めてくれました！

収穫したヘチマは乾燥させて、自然素材の「ヘチマたわし」に加工する予定です。

今後も、ひらま菜園の取り組みを通じて、自然とのふれあいや季節の変化を楽しんでいきたいと思っています。



<マルシェひらまを準備中>

なかはら障害福祉施設ひらまにある菜園で採れた野菜などを地域の皆さんにも利用していただけないだろうか、と、採れた野菜の販売をしてみようと思っています。名前は“マルシェひらま”って感じです。

ひらまの門扉の前が中原区と幸区の区境で緑道風になっているので、門扉の前での無人販売を考えています。売れるかな。



<ららテラスの展示>

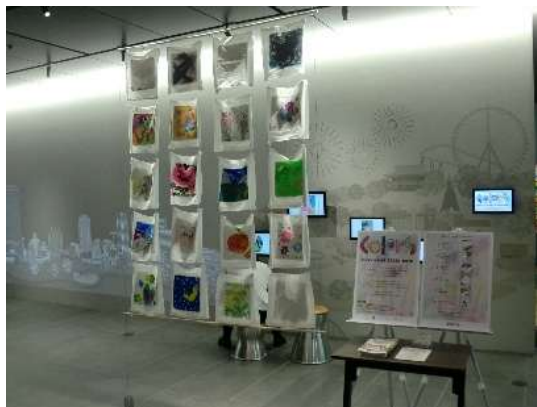
いつもパラアートを展示されている武蔵小杉駅の LaLa terrace 4階にそらとわすくーるの作品が展示されていました。川崎市内のいろいろなところでパラアート作品を目にする機会が増えてきているのはうれしく思います。



<プレ展示でCOLORs展アピール>

川崎市役所本庁舎 1 階ロビーに 9 月 1 7 日から 2 9 日まで特別支援学校の子どもたちが廃棄シーツキャンバスに描いた作品を吊るして展示しました。庁舎壁面モニターに過去の Colors 展の作品画像を放映しました。

川崎区港町にあるヤマダデンキ（テックランドマーケットスクエア川崎イースト店）の店頭テレビ 6 台に 1 0 月 1 3 日から 1 1 月 2 4 日まで過去の Colors 展の作品画像と作品制作風景動画を放映することになりました。他の家電量販店にも広がっていけるといいですね。



<ボトルキャップアート>

日中一時支援ひらまで初めての活動に参加しました。

ペットボトルキャップを使った「ABC プロジェクト」に取り組み、カルッツ川崎で展示もされました（展示はすでに終了しています）。

このプロジェクトでは、キャップを遊びに活用しながら、最終的には海外の子どもたちの医療支援につながる仕組みになっています。

審査にはアスリートや文化人の方々も関わっていて、社会とのつながりを感じる機会にもなりました。

小さな一歩ですが、こうした取り組みが少しずつ広がっていくといいなと思います。参加賞としていただいた記念品（写真）です。



<生活介護ひらまのパラアート作品リリース>

生活介護ひらまでは、しごとセンターの斡旋で生活協同組合パルシステム神奈川様とひらまが保管するパラアート絵画のパルシステム事業所への展示に関する賃貸契約を進めています。賃料は月額でひらまの就労会計で処理される予定です。また、多くの皆さんに作品を見ていただける機会ができようとしています。それも収入ありで。

【ともかわさきパラアート振興基金令和 7 年度第 2 四半期】

2025 年（令和 7 年度）			第2四半期（7 月～9 月）	
	収入	支出	収支	内訳等
7.07.01	375,908		375,908	繰越金
7.07.18		5,000	370,908	まちかどパラアート展（多摩区総合庁舎）委託費
7.08.05	2,776		373,684	まちかどパラアート展（多摩区総合庁舎）戻入金
7.09.22	390		374,074	利息
7.09.26		5,000	369,074	まちかどパラアート展（みやまえ子育て）委託費
合計	379,074	10,000	369,074	

収入は繰越金、戻入金、利息で 379,074 円。支出は開催委託経費 10,000 円。

基金残高は 6,834 円減の 369,074 円となりました。